

令和7年度 西日本学生剣道大会

男子第70回
女子第40回

要項

- 一、目的 西日本地区の学生相互の親睦を図り、併せて学生剣道の興隆発展に寄与する。
- 一、名称 令和7年度 西日本学生剣道大会 男子第70回 女子第40回
- 一、期 日 令和7年5月24日（土）：女子 8時開場 9時開会式
5月25日（日）：男子 7時30分開場 9時試合開始
- 一、場 所 久留米アリーナ 所在地：〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町 170-1
T E L：0942-39-7371
- 一、主 催 九州学生剣道連盟
- 一、後 援 スポーツ庁 全日本学生剣道連盟 （公財）日本武道館
九州剣道連盟 九州実業団剣道連盟 福岡県 福岡県教育委員会
久留米市 久留米市教育委員会 （公財）久留米市スポーツ協会
（公社）福岡県剣道連盟 久留米市剣道連盟 西日本新聞社
- 一、出場資格 東海、北信越以西の各学生剣道連盟に登録をしている大学に限る。ただし、学生剣道以外の各職域別大会に出場資格を有する者の出場は認めない。
1 大学1チーム男子9人女子7人の登録を認める。
※男子の場合、9人未満でも4人以上であれば出場できる。ただし、その場合は以下の規定に従うものとする。
・4名チームの場合 先鋒・中堅・副将・大将に選手をおく。
・5名チームの場合 先鋒・次鋒・中堅・副将・大将に選手をおく。
・6名チームの場合 先鋒・次鋒・中堅・三将・副将・大将に選手をおく。
※女子の場合、7人未満でも3人以上であれば出場できる。ただし、その場合は以下の規定に従うものとする。
・3名チームの場合 先鋒・中堅・大将に選手をおく。
・4名チームの場合 先鋒・中堅・副将・大将に選手をおく。
また、別紙に規定する合同チーム申し合わせ条項に該当すると判断された場合、他大学との2校による合同チームとしての出場を認める。
- 一、申し込み 別紙記入の上、4月4日（金）迄に所属地域連盟まで申し込むこと。ただし、選手名簿は4月25日（金）迄とする。申し込み後のメンバー変更は一切認めない。抽選会は4月26日（土）に各地域連盟の代表者が行う。
- 一、参加料 男子1チーム30,000円 女子1チーム25,000円
申し込み時に入金すること ※入金後の返金は致しません。
- 一、保険料 一名につき100円

一、試合・審判規則

- (イ) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに同細則、及び剣道試合・審判運営要領に基づく。
- (ロ) 本大会の申し合わせ事項に拠る。申し合わせ事項とは大会注意事項と代表者会議並びに審判者会議における確認事項、および主催大会実施に当たっての感染拡大予防ガイドラインに準じて行う。(マスクかシールドのいずれかまたは両方を着用すること。着用が確認できない場合、当該試合の既得権を認めず、2本負けとする。)

一、試合方法

- (イ) 試合はトーナメント方式により行う。
- (ロ) 男子1チーム7人、女子1チーム5人により行う。
- (ハ) 各試合は男女ともに、4分3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- (ニ) チームの勝敗は勝者数法により決する。
勝者数、総取得本数同数の場合は任意の代表者戦により決する。
- (ホ) 代表者戦は4分1本勝負とし勝敗が決するまで行う。時間内に勝敗が決しない場合は、3分区切りの延長戦を行う。(※3分3回後5分休息)
- (ヘ) メンバー変更は認めない。ただし、オーダー変更は自由である。

一、表 彰 優勝 準優勝 第三位(2校) 優秀選手賞8名(男女各8名)

一、代表者会議 令和7年5月23日(金) 於：久留米アリーナ 大研修室(2階)

九州・中四国：14時30分開始 関西・東海・北信越：16時開始

一、その他

- (イ) 紅白の目印は各大学持参し、試合会場内に監督又は監督代理が随行する場合は、必ず剣道着、袴を着用すること。
- (ロ) 久留米アリーナ内駐車場は駐車券を持たない者は利用できない。なお、駐車券は大会役員、大会委員、審判の方にのみ発行される。

一、特記事項

- (イ) 新型コロナウイルスの影響により上記の内容が変更となる場合がある。
- (ロ) 本大会は「九州学生剣道連盟大会開催ガイドライン」に添って運営する。
- (ハ) 大会一日目終了後、剣道場にてOB、監督、顧問の合同稽古会を開催する。

令和7年度 西日本学生剣道大会

男子第70回
女子第40回

申し合わせ事項・注意事項

一、基本方針

本大会を開催するにあたり、「九州学生剣道連盟大会開催ガイドライン」に従い感染防止を徹底し、安全な大会運営に取り組む。

一、大会会場の入場規制

- (イ) 本大会は有観客試合とし、メインフロアに入場できるのは監督・監督代理・選手・主務・審判員・大会役員・大会委員・大会実行委員のみとする。
- (ロ) 出入り口は指定された場所のみとする。

一、足袋・サポーターに関する事項

足袋・サポーターの使用は原則として認めないが、医療上必要と認める場合にのみ、代表者会議で許可証を提出した者は使用することができる。

一、竹刀検査に関する事項

- (イ) 所定の時間内に竹刀検査所において竹刀検査を受け、検査証を貼付した竹刀のみ使用を認める。（検査証を貼付していない場合は規格外竹刀・不正竹刀使用とする）
- (ロ) 規格外竹刀・不正竹刀の使用者は、その試合を負けとし、相手に2本を与え、既得本数及び既得権を認めない。また、当該選手のその日の大会出場は認めない。

一、試合場・届出に関する事項

- (イ) 選手席に入場できるのは、監督・監督代理・選手・主務のみとする。
- (ロ) 監督・監督代理・主務は必ず監督章をつけ、剣道着・袴を着用すること。
- (ハ) 抗議権は監督のみが有し、監督不在の場合には監督代理が代行することができる。
但し、代理者は本部に届けられている者に限り各大学1名までとする。
- (ニ) 会場内では、他者との距離を十分にとり、密接・密集を避け、必要以上に他人と接触しない。

一、開会式及び閉会式について

- (イ) 開会式は大会役員、審判、大会委員、大会実行委員、選手で行う。
- (ロ) 敗退した選手及び大学は、閉会式には参加せず速やかに帰宅すること。閉会式の出席者は男女ともにベスト8に勝ち残った大学とする。

一、更衣室について

- (イ) 更衣室は原則使用禁止とし、更衣を済ませてから入場する者とする。
- (ロ) 更衣室を使用する場合は、各自決められた場所のみ使用可能とする。

一、大会進行に関する事項

- (イ) 参加校多数により試合進行を速やかにするため前試合終了後、速やかに試合場に入ること。故意又は重大な過失により試合進行に著しく支障をきたすおそれのあるときは主催者の判断で棄権とする場合もあるので注意すること。
- (ロ) 大会運営関係者の誘導には必ず従うこと。

一、応援について

応援は拍手のみで行い、声援は禁止する。

一、写真撮影に関する事項

場内でのフラッシュ撮影は試合に支障をきたすので禁止する。

一、動画撮影に関する事項

- (イ) 大会会場において、個人利用の目的で動画撮影等を行うことは差し支えないが、有償、無償に関らず不特定多数の者にインターネット上やその他の方法で公開若しくは頒布することを禁止する。
- (ロ) 大会会場における動画撮影は、大会の運営を妨げないこと。また、観客等に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。但し、試合場内での動画撮影は原則、禁止する。

一、救急について

熱中症や体調不良の症状が出た場合、すぐ本部に連絡すること。

一、喫煙に関する事項

- (イ) 消防法により指定された場所以外での喫煙を厳禁とする。
- (ロ) ジュースなどの空き瓶や空き缶を灰皿代わりにしてはならない。

一、ゴミの回収に関する事項

ゴミは受付で配布したゴミ袋にて回収し、各大学で持ち帰ること。

一、駐車場に関する事項

- (イ) 来場者の駐車場は百年公園駐車場を利用すること。
- (ロ) 関係者でも駐車券を持っていない人はアリーナ駐車場を利用できない。なお、駐車券を配布されるのは審判員、大会役員、大会委員のみである。
- (ハ) 専用バスを利用する大学は事前に連絡すること。
- (ニ) 会場付近でのバス、車の乗り降りは禁止する。

一、その他

- (イ) 大会終了後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症が発症した場合は、本連盟に対して速やかに報告すること。
- (ロ) 本大会の権威や品性を損なう行為、及び試合の公正を害する一切の行為を謹むこと。
なお、選手はもちろんのこと、関係者の行動についても、好ましからざる行為に対しては、大会委員または大会実行委員が厳重に注意することがある。その場合、その指示に従わなければならない。

以上